

發行兼編輯人 川崎文治  
 印刷所 東京市神田區長崎町五番地  
 電話 日新新聞社

# 東京新聞

定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元  
 郵税 五厘 送料 五厘  
 印刷所 東京市神田區長崎町五番地  
 電話 日新新聞社

二十二年十月十七日夕刊

## 歳末出賣

年末年始の御贈り物には  
 實用で便利な  
**商品券**を御便ひ召され  
 金額は御程でも御遠慮なく  
 御用命願上ます

### 中野呉服店

平町三丁目電話六十七番

---

## 齒科平町森合齒科医院

玉の愛兒も  
 樂々肥る  
 メリミルルク

製造 東京 東  
 元 丸 菓 京 東  
 内の 子 菓 京 東  
 社 會 子 菓 京 東  
 一 店 子 菓 京 東  
 日 丁 四 町 平  
 ヤ ト モ ツ マ



山古印醬油  
 美味 經濟  
 元造 鹽  
**店本屋鹽**  
 番七二話電

### 年の瀨記 (上)

寄 書 滿壽莊

今年も最早余す處句日となつた、此匆忙の時に當り俳句でもあるまいと云ふ人もある、さりながら我等は英雄ならざるも俳人の胸中自ら閑日月ありて彼芭蕉翁の  
 人に家を買はせて吾は年忘れ  
 の風懷はまゝ捨て難きものがある。古今を通じて年末に至り往事を追憶して悔悟の言を連ねるのは風人騷客の常套事となつて居る、吾排人はどうあらうか

## 歳末 御贈答に...

贈ふて床しいメリヤス  
 貰つて嬉しいメリヤス  
 お待兼のメリヤスの廉賣  
 寒さを凌ぐにはメリヤス

### 山家メリヤス店

各 種 商 山 家 メリヤス 店  
 メリヤス 種 商 山 家 メリヤス 店  
 平町一丁目

---

## 久野製果販賣部

東京海上火災保險株式會社平代理店  
 富國徵兵保險相互會社平事務取扱所

店主 久野 柳 助  
 福島縣平町一丁目  
 電話 一五〇番  
 工場 平町長橋町六十一番地

## ゼブラ自轉車購買會

●今回は何時でも御入會が出来升  
 景品付  
**惠比壽屋商店**  
 平南町(電話呼三四四番)

---

## 青沼醫院

平町城山(舊城跡)三の丸  
 醫學士 青沼淡夫  
 電話四〇三番

内 科  
 小 兒 科  
 皮 膚 科  
 花柳病科

年暮れぬ笠着てはらじはきながら はせを芭蕉翁は其壯年奉仕の主君藤堂禪吟候の遠逝に遇ふて無常を感じ  
 雲とへたつ友かや雁の生別れ  
 の一句を残して飄然故國を去つて以來生涯の殆んど總てを俳諧行脚に送つた人である春を迎ふるも旅年を送るも旅即ち笠着て草鞋はきながらである、ア、思へば今年も亦行脚に年を暮したるよである  
 月雪とのさばりけらし年の暮  
 此翁にして此の悔悟あり、花見納涼に月雪にあたり此の世を過し來た遊治郎が年

## 和久井漆器店

漆器指物  
 平町一丁目  
 電話 四〇五番

---

## 渡邊藥局

處方調劑 工業藥品  
 平町三丁目  
 渡邊政五郎 (郵便局向)

の暮のしよげ工合、のさばりけらしの七文字に現れた  
 酔て寝た日のがす々々や古こよみ 几 董  
 是も亦同工異曲古曆を繰返して見て感懐深きものやありけん  
 行年や壁に恥たる覺書  
 兩三年前或人の句に  
 行年のちまたに見たり酔其角  
 と云ふのがあつた其角と云へば豪放瀟達年中醉態淋漓たる遊蕩兒と想像して居た人々が其角の此句に對したならば意外の感に打たるゝであらう  
 洒故と病を悟る師哉 其角

### 子を思ふ親心から 教師への贈り物...

年未年始の贈答品の中には 單純な儀禮としてではなく 特別な意味が込められてゐる 場合がある殊に小中學校 生徒の保護者から教員へ贈 られるものの中には特に

#### 自分の 子供の面倒

を見て貰ひたい、成績を良 くして貰ひたいと云ふ親心 から籠められてゐる、併し それが出来ない家庭もあり又 出来ぬ家庭もあり、又貴 ぶ教師にして見ても人情と してその厚薄によつて多少 生徒の扱ひ方にも手心が出 来ると云ふ譯でそこには

### 石城各炭礦の景況は 可もなし不可もなし

炭山の景況は昨年の今頃は 例の震災後とて需要者より の申出が多く山は到底その 希望を満足させる事が出来 ず非常な缺乏の中に越年し たが本年はそれに懲りた爲

#### 需要者

は夏場に於 てとれるだけと云ふといふ 意志で品寄せをしたと共に 炭坑側も貯へられるだけ貯 へようといふ態度を持續し て来た、それが十月以降と

#### 常磐片々

幽霊會社の平電氣は解散せ ねばならぬ破目に陥る、こ れこそ本當の自業自得サ 生徒からの贈り物マカリな らぬと郡衙から學校へ... 貧乏人の父兄は頭痛の種が 一つへつた

草野局の電話 石城 郡草野村郵便局に電信電話 設置に就ては目下逓信局に

あるといふ有様で昨年の如 く需要者が炭山へ押掛けて 何でもかでも俺の方にと

強制的 一買ひ進ん だのとは雪泥の相違で

### 前科三犯の兇賊捕る

茨城縣那珂郡鹽田村字照田 生れ前科三犯横山貞次は本 年春頃水戸刑務所を出獄以 來行商人を装つて茨城と福 島の兩縣を跨りかけて窃盜

湯本町を徘徊中折柄張込 み中の平署宮田刑事に取押 へられたが平町其他を荒し 廻つた被害件数だけでも十 數件に及び其窃取金額六千 餘圓に達し平署近來のとり

鹿島同盟解散 石城 郡鹿島村では多年懸案であ つた藏持矢田兩小學校の合 併問題が、去る三月漸く解 決したが同問題期成同盟會

平町を悩ます 平電氣解散 訴訟あり次第



クリスマスに 贈るおもちゃ

女の子の喜ぶ玩具は人形 です、それからマリ、羽根 羽子板、あね様、まごご 道具、春駒、風船、おはじ

好問警戒協議 石城 郡好問村にては十七日午後 一時から同村役場にて消防 幹部集會夜警に關する外數 項を協議したと

漸く鎮まらぬ 漁船は沖へ 海荒れが

貯金戸主會 豊間村にて 石城郡豊間村にては勤儉貯

燈臺の工事 小名濱築港 小名濱築港は大體完成し目 下堤防先端・燈臺の工事中 なるが竣工の整理と共に 全く竣工するは明年三月頃 ならんと

耳の兎 有愛の尼 京都の淨 土宗黒谷本山では有 髪を認める事と なつた▲其事が導火 線となつて從來禁慾生活に 閉ぢ込められて居た尼僧解 放の叫びが浄土宗を擧げて の解放運動となり明年三月 の宗議會にはいよいよ問題 として上程される▲現在の 全國尼僧は三千人を越えて 居るが男僧が性慾生活を許 されて居るに反し尼僧は總 して禁慾を強制せられ世間と は没交渉な生活を送つて居 る▲宗教宣布の實際運動に 参加するには頭をまるめた 尼僧では駄目と云ふのが此 氣運を醸成することになつ

廿一歳迄 嫁入り出来ぬ 悲觀して家出 田村郡三春町北山岩本いし (三)は未だ嫁入りの出来ぬ を悲觀して本日家出し午前 五時三春驛發の汽車に乗り 平驛に降車せるを實家より の急報に依り平署鈴木巡査 が取押へ保護を加へて實家 に引渡したと

不平受付 投書歡迎 新川ゴミへを 螢雪會の 人達が水害豫防の運動に努 力されつゝあるは感謝に耐 えないが今でも新川へゴミ を捨てる者あるには困る、 此爲めに河底が益々淺くな ると思ふから是非相當取締 りを願ひ度い(愛町生)

伊藤署長の答 役場と も打合せて早速善後策を講 ずる事にします

また、く間に 消えた十五圓 驚へて平署へ 双葉郡廣野村廣野炭礦採炭 夫永井岩五郎(三)は娘じつ のが眼病の爲め平町某眼科 醫の治療を受けんと廿圓の 金を持つて本日午前十一時 平驛に下車したが驛前露店 商人の巧みな口前に乗せら れて鏡を引きまた、く間に 十五圓を捲き上げられ廿圓 位な人參を二本預けられた 儘である爲め青くなつて平 署へ訴へ出た

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう

たのであるが全國に亘つて の有髪尼實現も近い事であ らう